

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日:2022年6月6日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部/国際日本学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: サンディエゴ州立大学 現地言語: San Diego State University
留学期間	2021年8月～2022年5月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	Liberal Studies <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2022年5月16日
明治大学卒業予定年	2023年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8月下旬～12月中旬 2学期:1月中旬～5月下旬 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	約 34,000 人
創立年	1897 年

留学費用項目	現地通貨 (ドル USD)	円	備考
授業料	0	0 円	交換留学
宿舍費	8497	849700 円	
食費	2700	270000 円	月 \$ 300 ほど
図書費	0	0 円	
学用品費	100	10000 円	オンライン教科書で少し安くなる
携帯・インターネット費	280	28000 円	月 \$ 35 ほど
現地交通費	0	0 円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	2000	200000 円	旅費(LA,LAS,OR,NY,SF,CANCUN)
被服費	0	0 円	
医療費	1000	100000 円	渡航前予防接種や PCR 代
保険費	3000	300000 円	形態:SDSU \$ 1384(JCB)* 免除効かず +明治大学 ¥ 147,180
渡航旅費	1800	180000 円	
ビザ申請費	380	38000 円	ビザ申請料金と SEVIS 料金
雑費	0	0 円	
その他		円	
その他		円	
合計	19,757	1975700 円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地: 成田空港	目的地: サンディエゴ国際空港 経由地: 韓国、LA
復路 出発地: サンディエゴ国際空港	目的地: 成田空港 経由地:
渡航費用	
①往復チケットを購入した場合 航空会社: _____ 料金: _____	
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: Asiana Airlines 料金: ¥100000 復路 航空会社: JAL 料金: ¥80000 ∴合計: ¥180000	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: Expedia) <input type="checkbox"/> その他(_____)	
滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例: アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: Tepeyac) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数2人)	
3)共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4)住居を探した方法:	
SDSU の HP	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
off-campusの方が割安なので、時間に余裕がある人はそちらの方で探した方がいいかもしれません。渡航できるかギリギリで決まったため、on-campusの選択肢しかありませんでした。寮自体は大学から近く、部屋も綺麗で何も問題ありませんでした。	
現地情報	
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例: 現地の病院, 学内の診療所)	
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: SDSU の病院 _____)	
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例: 留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?	
ホームレスが多く危険と言われていたが、大学周辺は夜中も出歩いている人が多く、危険な目には合いませんでした。	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
大学内でインターネットが繋がっており、寮にもついていて問題ありませんでした。渡航前に大使館でもらった会社の SIM カードを購入し、繋がりもとてもよかったです。	
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
ソニーバンクを開設し、オンライン口座で円からドルにいつでも変更できました。現地のクレジットカードも開設したので、いくらそちらに移動させ、日本のクレジットカードがたまに使えない時も問題ありませんでした。現金はほぼもっておらず、\$ 20 ほどだけ常備していました。友人と割り勘をする時も VENMO というアプリを使いました。	

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。 現地で何でも調達できました。
7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか？	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
State and Society in the Asia 100	
科目設置学部・研究科	Asian Studies
履修期間	Fall 2021
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式 (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 50 分が 2 回
担当教授	Todd Myers
授業内容	アジアの地域や国について宗教や社会問題など様々な観点から考える。
試験・課題など	毎週ディスカッションテーマに答える。映画レビューなどもランダムである。試験は、選択問題。期末レポートあり。
感想を自由記入	宗教のことにに関して、他の学生がどう思っているのか意見を聞くことができ、面白かった。アジア学習なので、日本の範囲の時もあり、客観的にどう見られているのかも知れた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Culture and Society of Tijuana 320	ティファナの文化と社会
科目設置学部・研究科	Binational Center for Human Rights
履修期間	Fall 2021
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式 (チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 160 分が 1 回
担当教授	Victor Clark-Alfaro
授業内容	サンディエゴとメキシコの国境都市になっているティファナの文化や社会について専門の方をお呼びして講義。
試験・課題など	エッセイ(8~10 ページ)+ブックレビュー(6~8 ページ)
感想を自由記入	COVID19 の影響がなければ、フィールドトリップ学習でしたが、今年度はオンラインの学習に変更されていた。しかし、専門の方のお話を聞くのはとても面白かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
English Composition for International Students and English Learner I			
科目設置学部・研究科	Linguistic		
履修期間	Fall 2021		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式 (チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回		
担当教授	Kendell Padrick		
授業内容	アメリカのレポートの練習		
試験・課題など	毎回、reading の課題があり、ランダムでレポートがある。試験は、reading 課題に沿ったもの+エッセイ。		
感想を自由記入	留学生やインターナショナル学生が多く、友人を作るのにも良い授業だった。レポートが多く、大変だったが、Writing に慣れ、以前より力が強化されたと思う。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Afro-American History 170			
科目設置学部・研究科	AFRAS		
履修期間	Spring 2022		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式 (チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 160 分が1回		
担当教授	Anthony Merritt		
授業内容	奴隷貿易の終わり〜近現代のアフリカ系アメリカ人の歴史について学んだ。		
試験・課題など	試験は学期全体で 3 回+期末。小テストは3回。試験はとにかく教科書の範囲が広く毎回 100 ページ以上の範囲だった。		
感想を自由記入	発展したアメリカの背景にある AA の役割や様々な活動を非常に細かに知ることができた。明治大学でもアフリカ系の授業は多く履修していたので、内容が補強されて面白かった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to Contemporary Media 200		現代メディア	
科目設置学部・研究科	JMS		
履修期間	Spring 2022		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式 (チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 120 分が 2 回		
担当教授	Noah Arceneaux		
授業内容	現代メディアの様々な媒体や役割などについて、学ぶ。		
試験・課題など	試験は2、3週間に1度。授業を聞いていれば難しいものではなかった。ランダムで、ディスカッションテーマが与えられ応える課題あり。		
感想を自由記入	教授の方が面白く、人気の授業だと聞いた。メディアについて興味はなかったが、内容が分かりやすく、最後まで楽しむことができた。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など ボストンキャリアフォーラム
3)就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。 (内定を得た企業すべての名前, あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は, 差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。 ボスカリで内定3社。帰国後続ける予定。業界は特に決まっています。
4)就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い, 留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は, 留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
留学前、コロナ禍であり、渡航できるかもギリギリまで分からない状況でした。そのため、国内選考に参加する可能性を考えて就職活動の準備についてリサーチはしていました。また、アメリカ国内で行われるボストンキャリアフォーラムに参加するためにも情報収集をインターネットで行い、渡航後、焦ることのないようにしました。留学中に就職のことを考えるのは正直嫌でしたが、3年生で留学を決断した時に覚悟をしていたので準備をしっかりと行うことをしました。現地の学生に相談したり、就職活動の話もたくさんしたため、結果的に将来の視野も広がったのではないかと思います。
5)進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	交換留学準備
	4月～7月	交換留学中止(コロナの影響で)
	8月～9月	語学勉強
	10月～12月	再度交換留学出願、決定
留学開始年	1月～3月	インターンシップ、ゼミ所属
	4月～7月	渡航が正式に決定、ビザ申請、航空券購入、住居探し
	8月～9月	渡航
	10月～12月	中間テスト、期末試験、ボストンキャリアフォーラム参加
留学/帰国年	1月～3月	春学期スタート
	4月～7月	期末試験、帰国、就職活動
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

サンディエゴを選んだ理由としては2つあります。まずは、気候です。年中比較的暖かく、ほとんど晴れのため過ごしやすいことに間違いありませんでした。2つ目は、メキシコとの国境地帯だということです。明治大学の授業でも、スペイン語を履修したり、ラテンアメリカの授業を履修したりと、ラテンアメリカ系にも興味があったため、最適な場所だと思いました。大統領選挙を終えた国境付近で、現地の人々がどのように思っているのかも気になった要因としてあります。実際に行ってみると本当にラテンアメリカ系の人が多く、スペイン語を耳にすることが多かったです。選挙の話も実際にできて、アメリカでありながらメキシコ系の建物(キャンパスの作りもそうです)や本格的なメキシコ料理に出会えて本当に学び深い場所でした。他のアメリカ国内も訪れましたが、私の中ではサンディエゴが1番良い場所と言えるくらい素敵な場所でした。

次に留学自体のお話をします。留学を終えて、本当に自分の視野が広がった気がします。もともと、帰国子女でもなければ日本の地方出身なので、将来に対して多くの選択肢を知らませんでした。意図しないながらも色々な経験をしている現地の大人と話す機会があったり、有名会社でインターンシップをしている友人がいたり、留学以前は就活をどうすればいいのか不安でしたが、働き方や働く場所は自分で作ろうと思えば何通りもあるのだなと気付かされました。ですので、留学をした際にはぜひこういった将来のことについて話すのもいいと思います。その他、一人一人の出会いを大切にすれば色々な経験につながるので、ぜひ交流の場にはたくさん足を運ぶといいと思います。また、こだわりを持ち過ぎず、これがあればいいくらいの軽い気持ちで過ごすことが大切だと思います。

その他、パーティーなどもたくさんあります！限られた日数の中では全て経験なので何事にも挑戦してみてください！留学をして本当によかったなと思っているので、ぜひみなさんにも挑戦してほしいと思います。